

平成 29 年度 第 3 回磐田市民文化会館跡地等利用検討委員会 会議録

開催日時 平成 29 年 10 月 31 日 ( 火 )  
午後 1 時 30 分から午後 15 時 00 分

開催場所 西庁舎 3 階 301 会議室

出席状況 委員 ( 7 名 )  
副市長、自治市民部長、企画部長、建設部長、産業部長、消防長、スポーツ・文化担当専門官  
事務局 ( 6 名 )  
秘書政策課 ( 課長、課長補佐 )、文化振興課 ( 課長、主査 3 名 )

議事内容

- 1 部会報告について
- 2 確認事項について
- 3 今後の進め方について

．．． ．．． ．．． ．．． ．．． ．．．

会議内容

開 会

委員長あいさつ

議 題

議長 委員長

議題 1 . 部会報告について

(事務局) 文化会館跡地、今之浦市有地の部会よりそれぞれ説明。

会館跡地部会 ( 説明の要旨 )

10 月 24 日に 3 回目の跡地部会を開催した。報告事項として、民間からの提案事項についての報告をした。

民間からの提案は、産業部が民間活用の可能性について動いており、その中で事業者より提案の話しがあり、時間的なタイミングも合致したことから、部会にてその報告を受けた。

次に、協議事項として、整備イメージについて協議をした。前々回の部会の中で、コンベンションと展示以外の部分について、意見や提案を求めていたため、整備イメージの資料を

配布し、1階のエリアについて協議をした。

意見や提案の内容としては、「コンベンションホールの利用率が低いのでは」、「磐田に貸スタジオなどの施設がほとんどないため、あれば人は集まるのではないか」、「工作室や木工室などの作業場的なスペースも面白いのではないか」などの意見があった。

その他、1階部分の意見ではないが、「現在の外観のイメージを残した、リノベーションなども考えられるのではないか」や、「エグザイルのアキラが文化会館ガラス壁面の前でダンスの練習をしていたとの逸話があるが、そういったガラスを残し、新しい施設の中に外でダンスの練習ができるスペースを作るのも面白い」などの意見があった。

#### 今之浦市有地部会（説明の要旨）

今之浦公園と今之浦市有地の概要であるが、今之浦公園は「流れ」をテーマに整備されており、昭和58年の開設から34年経過している。そのため、外周樹木の成長などにより近隣住民から防犯上の問題が指摘されている。また、遊具等の老朽化も進んでいる状況である。

今之浦市有地は、学校予定地として整備され、現在は官民のイベントや臨時駐車場として年間延260日程度利用されている。また、自主防災倉庫やゴミ置場などのいくつかの工作物が設置されている状況である。

部会で考えた整備方針ですが、公園は「流れ」の機能は維持し、ウォーキングコースを再整備すること、遊具については平成30年度に長寿命化計画を策定し国庫補助金を活用していくこと、大型遊具を配置し象徴としていくとともに親子ふれあいゾーンとして整備すること、成長した樹木は西面を除き伐採するなど景観を含めてリニューアルしていくことなどを考えている。

次に、今之浦市有地については、北側を芝生広場、南側を臨時駐車場も兼ねたダスト広場とし、グラウンドゴルフなど多目的な使用に対応できるように考えている。具体的には緑の基本計画を修正し、県費補助（補助率1/4）を活用し整備していきたくと考えている。

期待される効果としては、公園と市有地の整備により市中心部の賑わいの創出や地域コミュニティの向上などが考えられる。課題として、公園と市有地を一体利用するための歩道橋設置の可否の検討をする必要があるが、詳細は後ほどの確認事項で説明する。

#### < 質疑応答 >

（委員） 文化会館跡地の整備イメージでは、ロードサイド店の駐車台数はどれくらいか。

（事務局） 部会で提案した際にも指摘があったが、1店舗あたり50台の駐車台数は、必要であると承知している。今後、配置計画が進んだ段階で修正していきたくと考えている。

（委員） 業種業態により駐車場の必要台数は変わってくると思うが、そのあたりの配慮は必要になる。

#### 議題2．確認事項について

（事務局） 文化会館跡地、今之浦市有地の部会よりそれぞれ説明。

文化会館跡地部会（説明の要旨）

確認事項は、「展示施設のグレードについて」である。

展示施設のグレードについては、文化会館建設検討委員会の平成 28 年 8 月 22 日開催の第 9 回と平成 29 年 1 月 16 日開催の第 1 2 回の中で議論されていました。意見を要約すると、大きな壁面があること、遮光性が保たれていること、著名な作家の個展や文化財の展示なども対応可能なグレードであることなどの意見がだされていた。事務局案になるが、展示室は 3 部屋で、第 1 展示室は遮光性が保たれ、パーテーション、照明等も一定以上のレベルの物を備えた、著名な作家の個展や調湿が必要な文化財などのケース展示などにも対応可能なグレードのもの、第 2 展示室は現在の文化振興センターよりやや上のレベルのもので、遮光性が保たれており、空間を完全に隔離できる可動式のパネルなどを備えたグレードのものを考えている。第 3 展示室は、現在の文化振興センターのロビーなどの展示機能と同程度のレベルをイメージしており、窓があり、ロビーを兼ねたスペースとして、展示パネルも薄く軽量なもので、写真コンテストや写生大会などの作品展示など、多目的な使用が可能な展示室を想定した。

#### 今之浦部会（説明の要旨）

確認事項は、公園と市有地を結ぶ歩道橋の設置の要否について。メリットとデメリットがあり、メリットとしては、公園と市有地の一体感の醸成が図れることや、利用者の安全面の確保、跡地を含めた回遊性の向上などが挙げられる。また、デメリットは整備費用の上昇や工期の延長などが挙げられる。部会としては、公園施設をより魅力的なものとするために歩道橋設置は不可欠と考えている。

#### < 質疑応答 >

（委員長） 展示室のグレードに関してのところで、展示の対象はどんなものを想定しているのか。

（事務局） 建設検討委員会の意見でも出ている、著名な作家の個展などができるレベルを基本に文化財などのケース展示も可能なものを想定して提案している。文化財については、埋蔵文化財センターに貴重な文化財が多数あるので、市民に見てもらおう場が必要との考えから、そのあたりも意識して第 1 展示室を提案している。第 2、第 3 展示室は、一般の市民でも気軽に利用できるものをメインに考えている。

（委員長） 文化振興センターの展示スペースは 1 階部分だけか。

（事務局） 1 階ロビーと 2 階ロビー、大会議室が展示スペースとなる。

（委員長） 現在の文化振興センターの展示機能を考えると、この提案は理解できるが、文化芸術以外の産業展示などについては、どのように考えているのか。

（事務局） 産業展示は、コンベンションホールを利用することを想定している。

（委員） グレードの高い第 1 展示室の必要性はわかるが、第 2 展示室や第 3 展示室までのスペースが必要なのか疑問である。

（事務局） 提案した展示スペースは、第 1 から第 3 までの合計で 550 m<sup>2</sup>であり、現在の文化振興センターの展示スペースは 1 階ロビーが 155 m<sup>2</sup>、2 階ロビーが 106 m<sup>2</sup>、大会議室が 340 m<sup>2</sup>の合計 601 m<sup>2</sup>となっている。

- (委員) 豊田図書館の展示室は約 200 m<sup>2</sup>、中央図書館の展示室は約 250 m<sup>2</sup>となっており、使用頻度は共に高い。ギャラリー長藤もあるが、あの施設はスポットライトもなく壁面もなく有孔ボードに作品を展示する形である。建設検討委員会の中でもそういったことから、一部の委員から、新文化会館の中にグレードの高い展示室を、との要望があったことから、市として、跡地に展示機能を残していく旨の発言もしている。
- (委員) 例えば、提案であると2階に全ての展示室があるが、グレードに応じて展示室の階層を変えていくのも面白いと思う。
- (委員長) 提案としては、この3段階くらいの機能を持った展示スペースが望ましいということ。
- (委員) 提案した展示スペースは 550 m<sup>2</sup>であるが、今後、無くなる文化振興センターや豊田図書館の展示スペースを考慮して、どの位のスペースが必要であるかなども皆さんで議論してもらいたい。
- (委員長) 産業展示の考え方はどうか。
- (委員) 産業展示会であると、このスペースでは狭い。コンベンションホールを使用するにしても、例えば就職フェアならば開催可能ではないかと思う。
- (委員) 文化芸術や文化財の展示などは第1展示室や第2展示室が中心になり、そのほかの産業展示などがあれば、第3展示室やコンベンションホールも使用できるということを考えている。
- (委員) 現在の中央図書館の展示室で広さ的には十分なのか。
- (委員) 例えば、文化財課の企画展では 2/3 位のスペースを使用している。ピンポイントの展示であれば 200 m<sup>2</sup>あれば十分可能であると考えている。
- (委員) 第2展示室と第3展示室のグレードは同じレベルにしておき、区分けをしたほうが、良いのではないか。これだけの間仕切りがあるので、会議室など色々な使用ができるようにしていけば良い。提案の第3展示室レベルのものが本当に必要であるのか疑問である。
- (委員) 窓がないスペースを会議室として使えるのか。リハーサル室として使うのも面白い。
- (委員) 豊田図書館の展示室などは、窓はあるが、スライディングウォールとカーテンで遮光性を保つように工夫がされている。
- (委員) 現在、市内にある展示スペースを窓の有無や、産業や文化財など展示の内容別に把握して整理していかないと、この場所にどれだけのものが必要であるか見えてこないのではないか。
- (委員) 各展示室の役割を明確にする必要がある。第3展示室は会議室兼用でも良いのではないか。
- (委員) 極端な言い方をすると、第2展示室の中に調湿機能付のケースが2つあれば、第1展示室の機能を満たすことが可能なのかもしれない。
- (委員) 第3展示室にというわけではないが、コンクールなどの子どもの作品を展示する場所が必要である。現在、そのようなスペースが不足しているように感じている。
- (委員長) 展示施設のグレードを検討するにあたり、必要性や機能の根拠となるものがほしい。そのために、市内の展示施設を見て、補うのか、レベルアップを図るかなどの検討を踏

まえて、規模や機能等を決めていく必要がある。第1展示室と第2展示室は概ね異論はないが、第3展示室については、様々な意見があるため、検討を重ねる必要がある。

(委員長) 次に、今之浦公園と今之浦市有地の確認事項について協議していきたい。はじめに歩道橋設置の有無について、意見等あるか。

(委員) 場所は別にして、必要性は高いと感じる。

(委員長) 歩道橋は設置していく方向で、吊り橋が良いか、鉄橋が良いか意見はあるか。

(事務局) 軽量で公園のシンボルになるように意匠も凝ったものにしていきたいと考えている。

(委員) この規模の橋であると、鉄橋になる。見栄えを考えると全く面白みに欠けたものになる。かなり厚みもあり都会的なイメージになってしまう。

(事務局) 鉄橋に木製の飾りをしたり、装飾により吊り橋に似せたり等の工夫が出来るのではないかと考えている。

(委員長) その他、これ以外で何かあるか。

(委員) 例えば、この場所でソフトクリーム等の売店をやりたいという話があった場合どうなるのか。

(委員) 公園法の中で決められていると思うが、現在の公園法はかなり柔軟になっていることから、可能であると思われる。

(委員) 近隣の自治体などで、公園等の公共施設の中にコーヒーショップなどの店舗を整備するケースが見られるが、恒久的な建物の設置希望があった場合の対応などは考えておく必要がある。

## 議題2．確認事項について

(事務局) 今後の進め方について

文化会館跡地と今之浦公園、今之浦市有地の今後の進め方ということで、年内に概ね公表案をまとめ上げて、年明けに公表していくような計画である。議会への報告をした上で、記者会見などで公表していきたいと考えている。その後、パブリックコメントを1ヶ月実施し、聴取した意見の取りまとめをしていきたいと考えている。

### <質疑応答>

(委員長) スケジュールについては、概ねこれで進めていきたいと思う。あと2ヶ月で公表案を固めていかなければならない。次の委員会は、12月下旬に予定している。

以上で、第3回文化会館跡地等利用検討委員会を閉会する。

### <議了>

開 会